

第41回通常総会を開催

3月27日(月)、令和5年度の事業計画及び収支予算(案)、役員を選任などを審議するため、栃木県J Aビル(宇都宮市)で第41回通常総会を開催し、議事は全て原案通り承認されました。
今年度は、次の項目に新たに取り組みます。

- ① スマートなし園の推進
- ② にっこりブランドの大玉魅力再発信
- ③ 食品ロス削減を考えるセミナー開催
- ④ ホテル等で“とちぎのいちご”PR開催
- ⑤ 栃木県誕生150年記念県産農産物魅力発信メニューフェア開催
- ⑥ 牛乳と連携し「とちぎの星」消費拡大フェスタ及び野外炊飯教室開催
- ⑦ 国が認定する「認定農林水産物・食品輸出促進団体」への参加

総会終了後、令和4年度とちぎフレッシュメイト退任式を行いました。現フレッシュメイトは5月末日まで活動を継続します。



県が行う米国牛肉プロモーション事業に同行

2月下旬から3月中旬にかけ、アメリカ・ロサンゼルスにて「とちぎ和牛」プロモーションが実施され、プロモーション実施店舗への訪問や市場視察、輸出関係者との意見交換にも参加しました。

また、独自に現地の食品輸入者やレストラン関係者へのヒアリングを通じて、県産農産物の新たな品目の輸出可能性を探りました。



「とちぎ和牛」メニューの一部



「とちぎ和牛」加工施設



アメリカ現地栽培いちご

リーガロイヤルホテル東京 『苺のアフタヌーンティー“琥珀の舞踏会”』

「とちあいか」を始めとする県産「いちご」をPRするため、県東京事務所と連携し、リーガロイヤルホテル東京が5月末まで開催する『苺のアフタヌーンティー“琥珀の舞踏会”』に共催しています。

3月中には、期間限定でフレッシュな「スカイベリー」と「ミルキーベリー」の食べ比べを楽しむ企画を実施しました。開催期間中はいちごを使用した加工品の販売も行い、購入したお客様へ県産米「とちぎの星」（2合パック）や観光パンフの配布を行い、本県への誘客促進を図っています。

「とちあいか」を使用したアフタヌーンティーメニューの提供

- ①実施期間：令和5（2023）年3月16日（木）～5月31日（水）
スカイベリー＆ミルキーベリーの提供 3月27日（月）～31日（金）
- ②実施店舗：レストラン「ガーデンラウンジ」



お客様へのPR



2品種食べ比べ



アフタヌーンティー盛り合わせ



PR販売の様子

栃木県産農産物産地視察の開催

3月26日（日）、首都圏でレストランを展開している「UNIS」の本県出身内田シェフに、県産農産物の魅力を伝えるため、産地視察を開催しました。

内田シェフは、「今回のポップアップレストランを開催するにあたり、様々な生産者の方々にお会いさせていただき、栃木県各地の素晴らしい食材を自分の足で集め、生産者の作り手としての想いをお皿に乗せて、お客様にお届けしていきたい」と思いを話されていました。

4月4日（火）から、東京都渋谷で栃木県の素材にスポットを当て、県産の素材をメインにした、ポップアップレストランを期間限定で開催しています。

視察の様子



「UNIS」とは、記念日をテーマにしたモダンフレンチの新鋭
「調和」を意味するunison 「複数」をひとつにするunion 「結束」を意味するunity
沢山の幸せが折り重なる場所という意味を込めて『UNIS』と名付けました。

生産者を繋ぐ料理とパノラマティクス齋藤 精一氏の手掛ける 映像・音・照明演出が寄り添い 五感全てで記憶する
新たなレストラン。

とちぎの花でスマイルアップ in NHK (3月分)

3月は、純白と黄色の大輪で草姿が凛として美しい輪菊、明るい花でこんもりと覆われ様々なカラーバリエーションが楽しめるサイネリア、黄色のシングル咲きが美しく白とピンクのポンポン咲きが可愛いスプレーマム、多彩な色と大きな花が豪華で華やかなL Aユリ・テッポウユリ、白・淡いピンク・濃い青が愛らしくて優美なトルコギキョウ5品目の花を紹介しました。

○NHK総合テレビ 毎週金曜日 「とちぎ630」(18:30～)



3/3 輪菊 JAなすの菊部会(大田原、那須塩原市)



3/10 サイネリア 川上 淳氏 (足利市)



3/17 スプレーマム JAかみつが栗野花卉生産部会 (鹿沼市)



3/24 ユリ 栗 貴剛氏 (那須烏山市)



3/31 トルコギキョウ 狐塚 英幸氏 (栃木市)

令和5年4月に紹介する県産花きは、以下のとおりです。

4/7 (金)	スプレーマム	塩谷南那須地区	14 (金)	オリエンタルユリ	河内地区
21 (金)	クレマチス	那須地区	28 (金)	あじさい	上都賀地区

令和5年度「とちぎフレッシュメイト」(22代目)募集

とちぎブランド農産物のイメージアップと消費拡大を図るため、県産農産物のイメージキャラクターとして、令和5年度の22代目「とちぎフレッシュメイト」を募集しています。

「とちぎフレッシュメイト」は、県内や県外で行われるイベントなどに参加して、いちごやとちぎ和牛・お米など、たくさんの農産物をPRし、とちぎの良さや県産農産物の美味しさを消費者の方々に伝える活動をしていただきます。

応募要項

- ◆任 期：令和5年6月1日から令和6年5月31日までの1年間
- ◆応募資格：栃木県在住・18歳から29歳までの健康で明るい方
- ◆締 切 日：令和5年5月8日(月)

とちぎが大好きで、とちぎのために何かしたいと思っている方がいらっしゃいましたらどんどご応募ください。

応募に関する詳しい問い合わせは、とちぎ農産物マーケティング協会まで。

❖とちぎ農産物マーケティング協会 ニューフェイス❖



常務理事 兼
事業推進部長
土屋 憲一

【担当業務】

- 業務運営の総括補佐
- 協会組織検討に関すること
- 事業推進部全般に関すること

【コメント】

栃木県産農畜産物のブランド価値向上と産地振興のため一心精進して参ります。
関係各位の皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



総務企画部 部長
柏 康彦

【担当業務】

- 総務企画部全般に関すること
- 協会財務の運営に関すること
- 食育、地産地消に関すること

【コメント】

栃木県農畜産物の生産振興、更なるブランド化及び地域農業の振興に対し、全力で取り組んでまいります。
よろしく願いいたします。



総務企画部 次長
阿部 朋孝

【担当業務】

- 生産部会(果樹)関連業務
- 県産農産物輸出促進関連業務
- 県産農産物ブランド化関連業務

【コメント】

国内外における県産農産物のブランド化・販路拡大支援等に取り組んでまいります。
微力ではございますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



事業推進部 書記
畑 行二

【担当業務】

- 農産物の情報に関する受発信に関すること
- 農林水産祭(実りのフェスティバル)に関すること

【コメント】

今までの経験を活かし、動画などによる「とちぎ農産物」の効果的な訴求を実施していきます。
関係各位の皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

◆◆◆◆ 4月の予定 ◆◆◆◆

18日(火) スプレーム研究会役員会 JABIL



一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和5年4月発行)
TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715
<http://www.tochigipower.com/> 「カラダにとちぎ」で検索

